

**パルコのインキュベーション活動。若手デザイナーたちのファッションショー開催を支援**  
**「FASHION PORT NEW EAST」(ファッション ポート ニュー イースト)に**  
**AKIKO AOKI / KEISUKEYOSHIDA / Moto Guo が参加**  
 2017年3月23日(木)15:30~/18:00~/20:30~ 会場：Hikarie Hall B

株式会社パルコ(本部:東京渋谷区 以下、パルコ)は、「若手デザイナーの発見と応援」を目的にアマゾンファッションウィーク東京で開催される「FASHION PORT NEW EAST」(ファッション ポート ニュー イースト)の2017年秋冬コレクションを支援します。

「FASHION PORT NEW EAST」は若手デザイナーたちが自立した形で発表の場を持つことをサポートするプラットフォームです。2016年10月の2017年春夏コレクションより、パルコが継続して支援してきた若手ファッションブランドの発表の場「東京ニューエイジ」から、ブランドの更なる成長・自立に向け、各ブランドがセルフプロデュースし独立した形でファッションショーを行う形式へと変化し、「FASHION PORT NEW EAST」と名を改めました。また、毎回海外の若手デザイナーを招聘し、切磋琢磨することで業界全体の活性化を図ります。

「FASHION PORT NEW EAST」2017年秋冬コレクションでの発表ブランドは、春夏コレクションから継続しての参加となる「AKIKO AOKI」(アキコアオキ)と「KEISUKEYOSHIDA」(ケイスケヨシダ)に加え、海外招聘枠としてマレーシアのクアラルンプールを拠点にコレクション発表を行っているユニセックスブランド「Moto Guo」(モト ゴー)が日本で初めてショーを発表します。

パルコは新しい才能の発見と応援(=インキュベーション)に積極的に取り組んでおり、次代を担う新しい才能が、世界を舞台に活躍するための挑戦を応援しています。

本取り組みを通じて若手デザイナーたちが国内外に向けて、自身のクリエイションを発表することは、次なる成長機会を得ることができるとともに、次代を担う新しい才能がファッション業界の新たな力になると考えています。

タイトル	：「FASHION PORT NEW EAST」2017年秋冬コレクション アマゾンファッションウィーク東京 公式スケジュール		
参加ブランド	：Moto Guo/Moto Guo、AKIKO AOKI/青木 明子、KEISUKEYOSHIDA/吉田 圭佑		
日程	：2017年3月23日(木)		
会場	：渋谷ヒカリエ 9F Hikarie Hall B		
プログラム	Moto Guo	15:30 start	(15:00 open)
	KEISUKEYOSHIDA	18:00 start	(17:30 open)
	AKIKO AOKI	20:30 start	(20:00 open)



Moto Guo(モト ゴー)



AKIKO AOKI(アキコアオキ)



## ■「FASHION PORT NEW EAST」とは

writtenafterwards の山縣良和、MIKIOSAKABE の坂部三樹郎がプロデュースする「日本の若手デザイナーの発掘と支援」を目的としたプロジェクトとして ショーや展示会を行ってきた「東京ニューエイジ」が、ブランドの自立とイベントの国際化を目指し、2016年10月に「FASHION PORT NEW EAST」(ファッション ポート ニューイースト)と名を改めて進化しました。

それまで複数ブランドが立て続けにショーを行う合同ショーの形式から、ブランドごとの演出による単独ショーの形式に変更。同一のイベント内で3つのブランドが独立したショーを行う形式にすることで、ヘアメイクやステージ演出を含めてよりブランドごとの表現の自由度が広がり、より強く、具体的なブランドの世界観を打ち出すことが可能となりました。

また、国際的に注目されている若手デザイナーや、旬で魅力的な若手デザイナーを毎回海外から招聘することで、プロジェクトの国際的な認知度を高め、近い将来、本プロジェクトが一流の新人デザイナーを世界に輩出していくアジアにおける登竜門となることを目指しています。

今後は、このプロジェクトを持続的に発展させていくため、国内外から複数の選考委員を招くことで、より広くフラットな環境での若手デザイナー支援を目指します。現在はファッションショーに対するサポートの形をとっていますが、今後はインスタレーション展示など幅広い表現を対象にサポート活動を行っていくことを考えています。



KEISUKEYOSHIDA(ケイスケヨシダ)

## ■ブランドプロフィール

AKIKO AOKI / デザイナー: 青木 明子 [ブランド創設年] 2014年

現実には潜むファンタジーを、本質的な感覚で切りとっていく。

ファッションを生きる行為そのものと捉え、それを纏うひとの生き方や姿勢が感じられる衣服を提案していきます。

青木 明子

1986年生まれ。2009年女子美術大学ファッション造形学科卒業後、ロンドンのCentral Saint Martins College of Art & Designにてファッションを学ぶ。帰国後、(株)MIKIOSAKABEでのアシスタントを経て、2014年ウィメンズウェアブランド「AKIKO AOKI」を立ち上げる。同年10月、東京ニューエイジ内で2015S/SコレクションをMercedes-Benz Fashion Week TOKYOにて発表。

KEISUKEYOSHIDA / デザイナー: 吉田 圭佑 [ブランド創設年] 2015年

明るいのか暗いのかわからない空気と、そこにいる彼らの感情と装い。

吉田 圭佑

1991年 東京都生まれ。

立教大学文学部卒業。ここのがっこうとESMOD JAPON「AMI」を経て'15A/WよりKEISUKEYOSHIDAとして活動を開始。'16S/Sより東京コレクションに参加。

Moto Guo / デザイナー: モト・ゴウ、キンダー・エン [ブランド創設年] 2015年

2015年、マレーシアのクアラルンプールを拠点にコレクション発表を行っているメンズウェアのレーベルとしてスタート。

2016年よりクリエイティブディレクターとしてキンダー・エンを迎え、現在、2人で活動している。

ゴウの無限で自由なマインドマップから創られるデザインの特異性と感度は、時にキンダーの描くイメージやビジョンと興味深いコントラストを生み出している。それらの作品は、まるで大衆にユーモラスなメッセージを届けるおもちゃのメガホンのような役目である。

2016A/Wコレクションはフィレンツェのピッティ・ウオモで「The Latest Fashion Buzz」に選出。同シーズンより上海ファッションウィークに参加。同年、マレーシアのデザイナーとしてLVMH PLIZEのショートリストに初選出。

Camera Nazionale della Moda Italiana(CNMI)のサポートにより、ミラノファッションウィーク、イタリアでのランウェイショー発表。

## Moto Guo (モト・ゴウ)

マレーシア出身、在住のファッションデザイナー。

ナルシズムとユーモアを織り交ぜてデザインをしている。

2013年には、ラッフルズ高等教育大学の卒業生コレクションを発表。

彼のカプセルコレクション「Out Like a Light」は、彼の個人的経験を反映した自己紹介のようなプロジェクトであり、このコレクションで「ベストコレクション賞」と「ベストアカデミック賞」の2つのタイトルを獲得。

2015年にビジネスパートナー、ジェイと共同でレーベルを設立。

ゴウのアプローチは直接的でシンプル。作品に自分自身を投影させ、その動機にかかわらず誠実なマインドで表現をしている。それは物語であり、メッセージでもある。或いは彼の愛の表現かもしれない。それぞれのコレクションは彼のアイデンティティーの痕跡を描き、感性によって形作られ、何よりもシニズムのヒントを示している。

## Kinder Eng (キンダー・エン)

マレーシア出身、在住。

2011年、ラッフルズカレッジに在籍していた時に、先輩であるモト・ゴウと出会い師事する。

2014年、卒業コレクション「You Made Me This Way」を発表。

女性らしい構造のピース、ブリーツ、木製アクセサリーによるシリーズで「ベストコレクション賞」を獲得。

「Moto Guo」にデビューコレクションよりアシスタントとして関わり、2016年に第二のクリエイティブディレクターに就任。



## ■パルコの若手デザイナー支援の取り組み

パルコはオープン以来ファッションのみならず、音楽や、アート、演劇などのカルチャーを積極的に紹介し、次代を担う新しい才能の発見と応援（＝インキュベーション）することを、パルコの社会的役割の1つと考え、取り組んでいます。その取り組みは国内だけではなく、海外の若手デザイナーの成長支援や、日本のデザイナーやクリエイターの海外での事業成長の支援などグローバルに展開しています。

2015年10月には、writtenafterwardsの山縣良和、MIKIOSAKABEの坂部三樹郎がプロデュースする「日本の若手デザイナーの発掘と支援」を目的としたプロジェクト「東京ニューエイジ」の活動を支援し、メルセデスベンツファッションウィーク東京 2016 春夏コレクションで東京ニューエイジがファッションショーを行うことを支援しました。

その後、毎シーズン「東京ニューエイジ」、「FASHION PORT NEW EAST」のコレクションショーを継続して支援し、日本の若手ファッションブランドが世界へむけて発表を行う場を提供しています。

[これまでの主なサポート]

- ・2013年10月「絶命展～ファッションの秘境～」(展覧会/渋谷パルコ パルコミュージアム)
- ・2015年3月「絶・絶命展～ファッションとの遭遇～」(展覧会/渋谷パルコ パルコミュージアム)
- ・2015年8月パルコのクラウドファンディングを活用した「東京ニューエイジ」ファッションショー(ファッションショー/香港)
- ・2015年8月「絶命店～晩夏編～」(期間限定ショップ/渋谷パルコ)
- ・2016年2月「ベストショップチャレンジ」(期間限定ショップ/渋谷パルコ)
- ・2016年7月「NEVERENDINGSTORE」(期間限定ショップ/渋谷パルコ)
- ・2016年8月、2017年4月「このがっこう」がロンドンの芸術大学「セントラル・セント・マーチンズ」と共同で開講した短期コースをサポート
- ・2017年4月「MEI-TEN」(期間限定ショップ/池袋パルコ パルコミュージアム) \* 予定



絶・絶命展(2015年)



絶命店(2015年)



NEVERENDING STORE(2016年)

## ■パルコのインキュベーション

1969年の池袋PARCOオープン以来、ファッションのみならず、音楽やアート、演劇などのカルチャーを積極的に紹介し、さまざまな新しい才能の発見や応援、「インキュベーション」に力を入れています。その取り組みは日本国内に限らず、海外の若手デザイナーの成長支援や、日本のデザイナーやクリエイターの海外での事業成長の支援などグローバルに展開しています。

パルコの各事業での「インキュベーション」の取り組みを通して成長したブランドや、共感軸で広がったネットワークは当社事業の新しい取り組みに繋がっています。

<本件に関するお問い合わせ>株式会社パルコ

広報/IR室 小野(おの) [ono-jun@parco.jp](mailto:ono-jun@parco.jp) TEL03-3477-5710

都心店舗型グループ本部 マーケティング担当 江尻(えじり) [ejj-yuko@parco.jp](mailto:ejj-yuko@parco.jp) TEL03-3477-5781